

「八月の歌」入賞作品

問合せ 協働推進課 ☎35-3412

戦争や平和について詠んだ短歌コンクール「八月の歌」（主催：朝日新聞社、共催：高山市、後援：高山市教育委員会）の受賞作品が決定しました。10回目を迎える今年、一般の部に560首、中学・高校の部に807首の応募があり、各部門5首の優秀賞が選ばれました。

なお、表彰式は8月11日（土・祝）午後2時より、市民文化会館で開催される「飛騨高山平和のつどい」の中で、行われます。

優秀賞【一般の部】（敬称略、50音順）

少年は幼弟（おさなおと）の亡き骸（がら）を裸足で背負い火葬場（やきば）に立てり
（岐阜県高山市）坂田 壽美子

「核の傘」閉じて光を求めよと吾にも迫るサーロー節子は
（熊本市）田川 清

ガザ地区に生まれガザにて生命（いのち）終う誕生の地を選べぬ赤子
（京都府長岡京市）田原 モト子

無言館に真向かふ如く屹立す兜太書・俳句弾圧不忘の碑
（茨城県下妻市）為我井 節

次世代に継がれ継がれて語り部の「命どう宝（ぬちどうたから）」は途絶えぬままに
（神奈川県横浜市）水谷 亮介

優秀賞【中学・高校の部】

子供らの手を引き向かう原爆碑歴史のバトンを繋ぐ思いに
（長崎県立長崎西高2年）石森 聡子

銃を持ち得られる安心ではなくて銃の要らない安心世界へ
（静岡県立藤枝東高1年）岩本 葉

語りべの思いをのせたてんびんは悲しみよりも願いにかたむく
（岡山市立光南台中2年）小笠原 陽

沖縄でフェンスがちらつき目をそらし海を見つめる観光客は
（神奈川県・桐蔭学園中2年）小林 沙葉

カナカナカナ耳を澄ませば可亡可亡可亡と聞こえて来るよ八月の声
（茨城県立結城第二高3年）柳崎 舞花



旭日単光章（地方自治功労）
岡村 勝二さん（88）

下岡本町

高齢者叙勲
受章おめでと〜うございます。

問合せ先

広報情報課
☎35-3134

高山と世界の平和を考える。 パネルディスカッション ～受け入れる（アクセプト）ことから始めよう～

世界平和のため、私たちができることは何でしょうか。パネリストがそれぞれの取り組みを通じて話し合います。

日時 9月1日（土） 午前9時30分～11時30分（開場は午前9時）

場所 市役所地下市民ホール（花岡町2）※入場無料、事前申込不要です。

パネリスト紹介

●永井 陽右 「排除ではなく受け入れる、若者だからできること」

NPO法人アクセプト・インターナショナル代表理事、海外事業局長。大学入学後、「日本ソマリア青年機構」を設立。以降、ソマリア人ギャングに寄り添い、就労支援やカウンセリングをするなど、テロと紛争の解決に取り組む。



●生田 チサト 「いのちの清らかさと平和の力」

NPO法人ブラーマ・クマリス高山ピースパレス代表。高山市平和都市宣言推進会議委員。高山から世界に心の内なる平和づくりに取り組むかわら、東日本大震災の被災地である南相馬市の病院で看護活動が続けている。

●高山市長 國島 芳明 「平和への思いを広める」

高山から恒久平和の実現に向け世界に発信を続けている。

主催 NPO法人 アクセプト・インターナショナル

NPO法人 ブラーマ・クマリス高山ピースパレス

問合せ先

NPO法人ブラーマ・クマリス高山ピースパレス
☎53-2877 ☎090-9323-5547

「平和への絆」の鉦打ち鳴らし

市では、各日の黙とうの時刻に合わせて、市役所本庁前の「平和への絆」の鉦を打ち鳴らしします。鉦はどなたでも打ち鳴らしていただけます。ぜひご参集ください。

原爆死没者慰霊・平和祈念の黙とうを
8月6日と9日はそれぞれ広島と長崎に原爆が投下された日です。両市ではこの日に平和式典を開催し、原爆投下時刻の6日午前8時15分、9日午前11時2分に黙とうが行われます。また、8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」で、全国戦没者追悼式が開催されます。式典の様子はテレビなどで放送され、正午には黙とうが行われます。先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、恒久平和を祈念するため、それぞれのご家庭や職場などで黙とうをお願いします。

問合せ先

協働推進課
☎35-3412

問合せ先

福祉課
☎35-3656